

鉄骨工事 Q&A	工事現場溶接	材料保管	制定	2011年7月1日
			改訂	2019年4月1日

Q. 溶接材料の保管に関して注意すべき点は？

A.

工事現場溶接を対象とした溶接ワイヤ、溶接棒や副資材は、雨水がかからないように保管する必要があります。保管方法としてコンテナが最適ですが、無い場合は直置きするのではなく木製のこのなどの上に置き、シートを掛ける、特に被覆棒はビニールでしっかりとくるみ、溶接するときは携帯用乾燥器を使用することが必要です。



溶接材料保管用のコンテナ



乾燥器(携帯用)

温度調節ツマミ

被覆アーク溶接棒の携帯用乾燥器

出典：(一社)日本建築学会 鉄骨工事技術指針・工事現場施工編、2018